

生きがい

11月号

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園
 新居浜市上原二一八一—
 代表者会 広報委員会
 (☎四四一四八二六)

グラウンドゴルフと私の出会い

高齢者生きがい創造学園
 代表者会体育委員長

津田 宣臣



私とグラウンドゴルフの出会いは、平成23年4月です。定年後、しばらく何もすることも無く、何か健康のためになるような事はないか、いろいろ知人等に話を聞いていた時、家内の友人から高齢者生きがい創造学園に申し込んではこのことで、さっそくラジボール卓球教室、グラウンドゴルフ教室の2つの講座に申込み、2講座とも受講することができました。

平成23年の一年間指導して頂いたおかげで無事卒園し、その後、平成24年から広瀬グラウンドゴルフ会に入会し現在に至っています。

昨年度から同会の代表を務めさせて頂いており、また、今年度は学園代表者会の体育委員長を仰せつかりました。

しかし、今年3月2日、愛媛県でもコロナウイルス感染者が確認され、当日予定していた学園祭グラウンドゴルフ大会も急遽中止となり、10月21日の学園講座サークルグラウンドゴルフ



広瀬 GG のサークル活動の一コマ

大会も中止となりました。

コロナウイルスの影響で学園行事が中止または自粛が続くなか、一日も早く終息することを願っています。

最後に学園サークルの発展と皆様のご健康を折念致します。

日	曜日	午前	午後
2	月	グラウンドゴルフ教室 墨友（書道） 桃山D（卓球）	コンテニュー（ハーモニカ） 桃山B（卓球） のこのこ（組み木） 和音（ピアノ）
4	水	川柳教室 書心（書道） アルカディア（ハーモニカ） 桃山C（卓球） 広瀬GG（ゴルフ）	コンテニュー（ハーモニカ） 桃山B（卓球）
5	木	郷土を歩く 書龍（書道） 四季の組み木教室 亀池B（陶芸） サンシャイン（写真） 別子GG（ゴルフ） 桃山D（卓球）	絵手紙あけぼの 亀池B（陶芸） 桃山E（卓球）
6	金	弥生（生け花） 桃山C（卓球） 広瀬GG（ゴルフ）	なごみ（茶道） 桃山A（卓球） 山雄会（カラオケ）
9	月	ラジボール卓球教室 書楽（書道） ねこやなぎ（川柳） あすなろ（俳句） さくら（茶道） 亀池A（陶芸） いとこのこ（組み木） 桃山D（卓球）	百描会（美術） コンテニュー（ハーモニカ） いずみ（短歌） 桃山B（卓球） ウッド（組み木） 亀池A（陶芸）

学園祭の中止

高齢者生きがい創造学園の最大イベントである第29回学園祭を令和3年3月13日(土)に実施の検討をしておりますが、新型コロナウイルスのため、9月29日(火)に開催されました代表者会において、学園祭は中止することに決定しましたので、お知らせします。

お詫びと訂正

生きがい紙10月号にて次の箇所に誤りがございました。謹んで訂正いたします。

●1頁の総務委員長の記事において、茶道の先生のお名前に誤りがありました。

(下の段の3段落目の2行目)

誤 金村 裕子

正 金村 裕美

●2頁「卓球との出会い」の本文2か所に誤りがございました。

(4段落目の3行目)

誤 桃山もなく寂しい限りですが

正 今年はコロナ禍で出席者が少なく寂しい限りですが

(5段落目の3行目)

誤 毎々

正 毎回

●行事予定においてグラウンドゴルフサークルの表記に誤りがありました。

誤 広瀬CC

正 広瀬GG

誤 別子CC

正 別子GG

講座 ラーシボール卓球教室

ラーシボール卓球に挑戦

2年前に会社を退職しました。退職後は自由な時間が持て、気楽な生活を送れるだろうと思っておりましたが、そんな生活も束の間で現実には退屈な日々でした。

このような事を続けていては体重は増加し、健康面も良くないと感じました。そんな折、高齢者生きがい創造学園のラーシボール卓球教室を知り、受講することにしました。

今年はコロナ禍の影響によって、教室は7月からスタートしました。

卓球の経験はなく、皆さんの足手まといにならないかと不安でしたが、講座活動では曾我部照正先生のユーモアと厳しさを交えたご指導の下、基本練習を中心に楽しくラケットを振っています。これからはバックハンド、サーブ練習、シングル、ダブルスのゲーム形式等、徐々に高度なテクニックが必要になりそうです。

今後の目標は、ラーシボール卓球が生活の一部として定着するように頑張っていこうと思っています。

(垣生 蟹江 淳志)



日曜	10 火	11 水	12 木	13 金	16 月
午前	家庭菜園教室 絵手紙なでしこ みどり(茶道) 亀池B(陶芸) 桃山E(卓球) ワルツ(ダンス) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) 短歌みらい	アルカディア(ハーモニカ) 書道教室 亀池B(陶芸) 桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	写真教室 書峰(書道) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) ダ・カーポ(ピアノ) のこのこ(組み木)	桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ) ピアノ10(ピアノ)	墨友(書道) グラウンドゴルフ教室 亀池A(陶芸) 桃山D(卓球) つれづれ(俳句)
午後	幸齢社会を賢く生きる 絵手紙はなみずき 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)	コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球) 亀池B(陶芸) ピアノコンチエルト	モーツァルト(ピアノ) 桃山E(卓球)	桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ)	ハッピーヨガ教室 コンテニュー(ハーモニカ) 亀池A(陶芸) 桃山B(卓球) 和音(ピアノ)

(講座 陶芸教室)

陶芸教室

暇を持て余していましたので、今回思いきって「陶芸講座」を受講しました。陶芸に興味があるわけではなく、指先が器用でもなく、芸術的センスのかけらもない私でしたが、家でボーとしているよりはもっとまじだと考えて参加させてもらいました。

講座は6月17日に始まりました。受講生は10名です。

9月16日に第3回目の講座が実施されました。皿の釉薬かけです。まず皿の底の裏の部分に撥水液を刷毛で塗り、次に赤黒色釉薬(酸化鉄含)に皿の一部をドブ漬けしました。さらに残りの部分に乳白色釉薬(石灰含、比重4・5、沈殿物があるためよくかき混ぜる)を柄杓で掛けました。乾いてから学園の南端にある電気炉室の棚に置いて乾燥工程に移しました。この日は、この後で生乾きの鉢の削り仕上げをしました。

鉢を作るときは轆轤(ろくろ)を回転させながら下から上へ指でスーと作り上げるものと思っていました。テレビで見たように。しかし、昔、遊んだゴム粘土を指でこねて積み上げていく感じでした。底を厚く、大きく作り、その上部を底部の粘土で外側から包み込んで一体物にする感じでした。

焼成後の発色が楽しみです。

(中秋 松木 俊幸)



陶芸教室の講座風景



25	24	20	19	18	17	日
水	火	金	木	水	火	曜
書道教室 アルカディア(ハーマニカ) 桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ) 亀池A(陶芸)	絵手紙ひよこ 桃山E(卓球) 亀池B(陶芸) ワルツ(ダンス) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) みどり(茶道)	さつき(生け花) 桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ) メ又エット(ピアノ)	郷土を歩く 書籠(書道) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	書心(書道) アルカディア(ハーマニカ) 桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	絵手紙教室 ワルツ(ダンス) 別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球)	午前
絵手紙レッドパール ピアノコンチエルト コンテニュー(ハーマニカ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	生け花教室 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)	なごみ(茶道) 桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ)	メロディ(ピアノ) 桃山E(卓球) 絵手紙すみれ	陶芸教室 絵手紙合和 コンテニュー(ハーマニカ) 桃山B(卓球)	桃山A(卓球) やながわ(川柳) リスト(ピアノ)	午後

川柳サークル ねこやなぎ

吟行で来島海峡へ



夏の盛り、日本三大急流の一つである来島海峡を吟行で訪れました。天候に恵まれ爽やかな潮風が私たちを迎えてくれました。

到着後すぐ観潮船に乗り、救命胴衣を着用、ガイドさんの説明に耳を傾け、磯の香りに包まれながら大橋をくぐり巨大な外国船の造船所、村上水軍の居城跡を廻りました。

穏やかな海に静かに浮かぶ小島をかき乱すように、観潮船はエンジン音高らかに水しぶきを上げ、海峡を駆け巡りました。

暫くすると海面がブクブクと盛り上がる湧き渦を見ました。海底の岩に衝突した潮流が湧き上がるようになる現象だそうです。ちなみに鳴門の大渦は沈み込む渦だそうです。また暫くの間エンジンを停止、船が潮流に流され九州方面に海面をさ迷う体験もしました。

四十分のクルージングでしたが徐々にコロナ禍で自粛の中、生き生きとした貴重な時間を持つたことに皆さん素晴らしい句が詠めそうな気がするにつぶやき合いました。

上陸後は、いきいき館で海峡で揉まれた鯛のお造り・鯛飯を始め、海の幸に彩られたコース料理は至福のひと時でした。お土産タイム後いきいき

館を後にしました。コロナ禍の為、窓を開けてのバスの走行で髪が乱れ汗が滲みましたが有意義な旅でした。

いつも念入りな下準備で旅の企画をしてくれる、お洒落な伊藤観光社長(同じサークルで旅の世話をしてくれる人)のお陰で、ハイセンスな井原みつ子先生・心が和むサークルの皆さんと共に、今回も来島海峡に笑いの渦が湧いた吟行の一日でした。

(大生院 野口美智子)



観潮船からみた来島海峡の渦潮

グラウンドゴルフ活動報告

第109回 市GG協会親睦大会 9月19日(火)

【3RC】

女性 優勝 稲本 洋子

二位 薦田 明世

五位 真田 靖枝

新居浜市GG場

【54打】

【57打】

【59打】



日曜 午前 午後

26 木
書峰(書道)
別子GG(ゴルフ)
亀池B(陶芸)
桃山D(卓球)
ダ・カーポ(ピアノ)

27 金
桃山C(卓球)
広瀬GG(ゴルフ)
ピアノ10(ピアノ)

29 日
フレッシュ2009(歩く)

30 月
グラウンドゴルフ教室
ラージボール卓球教室
書楽(書道)
ウツド(組み木)
桃山D(卓球)
さくら(茶道)

百描会(美術)
コンニエユ(ハーモニカ)
桃山B(卓球)
いとこのこ(組み木)

※状況により予定を変更する場合がございます。詳しくは各サークル代表者にお問い合わせ下さい。

「」惠贈お礼

◎ロビー生け花 十月度

鴻上 美智甫 様(講師)

神野 早希甫 様(講師)

◎川柳にいはま 十月号

にいはま川柳会 様

卓球サークル 桃山E

苦勞の先にしあわせが！

皆さん、こんにちは。

この度、3年間の教室を経て、新人6人が卓球サークル桃山Eに入会しました。今年は、コロナの影響で6月からの活動となりました。

私事で恐縮ですが、遡って、私が31歳、義母が58歳の時、義母がクモ膜下出血で倒れ、半身不随になっ
てしまいました。暗く大変な日々が続きました。当時は、子供が小4と年長でその2人を置いて、病院に通う日々が一番辛かったですね。その義母も今は他界しましたが、亡くなる10年前ぐらいから認知も入り、そこから更なる戦いでした。不自由な身体にもかかわらず徘徊などもあり、穏やかな時間と鬼のような形相になる時間帯があり、もう毎日が地獄でした。

でも、あの辛い日々があったからこそ、今の幸せは義母と神様のプレゼントと思っています。今は『自分ファースト』でラージボール卓球を楽しませてもらっています。

代表の村上さん始めサークルの皆さん。もっともっと上手くなって、皆さんと楽しいゲームができるよう、残った人生をこれからも楽しみながら、頑張
ってやっていきたいと思っています。どうぞよろしく
お願いします。

(高津 曾我部 すみれ)

絵手紙・なでこ

嬉しい便り

同僚の方から人生初の絵手紙を買った時の感動は、今も忘れられません。「的確な文」「美しく品の有る墨蹟」「淡く優しい色合い」「私もいつの日か、こんな風な絵手紙が描けたらなあ……」との思いを持ちつつ、やっと絵手紙講座に出会えたのは4年前になります。現在は、サークルに入り先輩方と交わり楽しく過ごしております。

あの集中した筆運びの時、的確で洒落た文面、その後から来る色合い選びや、濃淡、残す余白……と、理想通りには進めず、それでもなんとか彩色の所迄たどりつけても最後の色付けで、全てパー。何時も『何とかならぬか』『自分の思い描く仕上がりに近づきたい』『この不発状態から脱出したい』と、思いだけが募ります。

でも、サークル仲間間の作品の発表や、互いにつかず離れずの距離感が、私にとっては月1回の心地良い時間でありました。

そして、何よりも年に1度のバースデーには、お忙しい中、わざわざ和田静子先生から誕生日プレゼントに絵手紙が、届くのです。それが大変嬉しくて、そのシーズン中は、玄関に飾らせて頂いて居ります。

絵手紙に関心のある方は是非に、和田先生から
らお便りを頂きましょう。

(惣閑 徳永 沢子)

(講座 郷土を歩く)

東洋のマチュピチュを想う

昨今、観光のキャッチフレーズの二番三番煎じはお手の物で、どここの観光地でも石垣と礎石があれば「〇〇のマチュピチュ」「天空の〇〇」となる。もっと他に良い表現は無いものか「ボキヤ貧」は私だけでは無いようだ！前置きはさておき。

9月17日、管内閣発足の日ながら天候は降水確率80%、バスに乗るなり小雨がポツリポツリ窓を濡らす。幸先が暗い幕開け、バスはコロナ禍のため3密を避けた座席数、足は伸ばせるし荷物は置き放題の快適な旅。井上重美講師の丁寧なる説明は多才。水の位置エネルギー・イオン化傾向等は、まるで遠い昔の理科教室の授業を彷彿させた。

私と東平との出会いは半世紀をも遠い昔で丁度、高度経済成長期真っ只中であつた手近な山である。銅山峰には年数回登っていた。当時の東平には小中学校並びに保育園・販売所等々数多くの施設があり、豊かな暮らしが営まれていた。

ところが1968年の当地撤返に伴い、その装いは一変し、石垣と礎石のみが残った。そして、誰もいなくなった跡地に杉や松が植えられ自然に返された。

「知らんぷり 逸れ猿が見る 秋の里」

端出場にて

(高津 清水 哲夫)

書道教室

書を愉しむ



子どもの頃、学校の課目に習字がありました。墨を磨り筆を使い、まずは字を書いて書道に馴れ親しむものです。加えて書にまつわる逸話を面白楽しく聞きました。特に中国の書家・王羲之(おうぎし)が揮毫した「蘭亭序(らんていじょ)」が出来上がる経緯は興味深い物語です。詩酒に興じて書いた草稿に勝るものを、素面で何度書き直しても作れなかったのです。推敲形跡の残る書が最高傑作に！

学園の講座案内で王羲之を目にし、書道教室に応募して、数十年ぶりに半紙に向かい筆を動かしています。教室では、漢詩文の四、五文字が順次手本になっています。小野博先生から手本の説明を受けて、詩の意味や背景などを愉しく味わっています。また、個々の字については字体の変遷、書体の違いを知り、漢字への想いを巡らして愉しんでいます。字の上手下手は遺伝という流説を妙に納得していますが、先生の何とも言えぬ褒めことばに「豚も木に登る」思いで練習に励んでいます。ひよっとすると本当に上手になるかもしれません。
今年度は新型コロナウイルスで講座開始が遅れ、参加者も減らされました。人数減少分だけ指導を受けられる機会が増えますので、更なる上達が期待できそうです。
(高津 坂西 弘己)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

節もまだ調わぬのに法師蝉
世の騒がしきに盆前に鳴く
新しき療法さまり自己注射
自分の腹に針うちこむか
阿寒湖の毬藻育む静けさの
息聴くごとく吾は目を閉つ
近藤 伸恵
渡部 悟
松本 美智子

サークル「短歌いずみ」

油蝉せわしく鳴いて夏を呼び
いつの間にかにこおろぎの歌
自粛し人も遠のき会話なく
自問自答し短歌を巡らす
我が家より空を貫く山が見ゆ
晴れたる日には意欲湧き出す
杉本 真泉
守谷 肇
山川 功次郎

学園柳壇

川柳教室

山海の珍珠は夢か誕生日
訓練といえども救助超リアル
母の手の温もり今も思い出す
清水 哲夫
神野 幸男
末光 和子

サークル「やながわ」

お互いに我慢したから今がある
妻に聞く俺の人生マルなのか
移りゆくAースマホお手上げだ
河端 輝満
岩下 節郎
加藤 千代子

サークル「ねこやなぎ」

グローバルご都合主義をすり替える
満天の寝るのが惜しい星見入る
リモートで何とかしのぐテレビ界
心には心で聴こうみずくの詩
野上 哲也
野口美智子
服部 幸二
井原 みつ子

学園俳壇

サークル「つれづれ」

この村の隅々揺らす青田風
常備薬忍ばせ秋の旅支度
一瞬の星流る夜の願いごと
鴟高音映の眠りを覚しけり
初潮や渡舟大きく旋回す
秋蝶の籬心はりと越えにけり
青山 京子
片上 信子
白石眞壽子
猪瀬 美智子

サークル「あすなろ」

老いゆけど学ぶ心や秋灯火
高速度眼下の墓地や秋彼岸
コロナ禍のポリウム下げし運動会
青みかん岬を廻る福祉バス
稚児を抱く乳の匂ひの十三夜
浄土までまっすぐ釣瓶落しの日
石川 伊津子
泉 百合子
太田 稔
講師 福永 立青

